

# 行政改革推進本部結果

(議題) 指定管理者候補の選定について

平成27年6月

## 1 指定管理者候補の選定について

行政改革推進本部において、政策局、県民局及び保健福祉局が設置する外部評価委員会の評価を踏まえ、相模湖交流センターほか8施設の指定管理者候補を選定した。

## 2 行政改革推進本部の開催状況

### (1) 構成員

知事、副知事、政策局長、総務局長、安全防災局長、県民局長、環境農政局長、保健福祉局長、産業労働局長、県土整備局長、会計局長、ヘルスケア・ニューフロンティア推進局長、拉致問題・国際戦略担当局長

### (2) 説明者

政策局長、県民局長、保健福祉局長及び事務局（行政改革課長）

### (3) 陪席者

政策局副局長、総務局副局長、政策部長、組織人材部長、財政部長、土地水資源対策課長、人権男女共同参画課長、文化課長、国際課長、障害福祉課長、障害サービス課長等

### (4) 開催日

平成27年5月22日（金）

(参考) 行政改革推進本部までの選定経過

外部評価委員会

・ 構成員

有識者等 5 名 (原則として、学識経験者、経理に識見を有する者、法務に識見を有する者、公の施設の事業内容に精通した者、施設利用者代表等から選任)

・ 開催状況

局名	施設名	外部評価委員会名称	開催回数	開催日
政策局	相模湖交流センター	神奈川県立相模湖交流センター指定管理者外部評価委員会	2 回	・ 10月28日 (火) ・ 4月27日 (月)
県民局	神奈川県女性保護施設さつき寮	神奈川県女性保護施設指定管理者外部評価委員会	2 回	・ 10月27日 (月) ・ 4月16日 (木)
	県民ホール (本館・芸術劇場) 及び音楽堂	神奈川県立県民ホール及び音楽堂指定管理者外部評価委員会	2 回	・ 10月22日 (水) ・ 4月28日 (火)
	神奈川近代文学館	神奈川県立神奈川近代文学館指定管理者外部評価委員会	2 回	・ 10月14日 (火) ・ 4月21日 (火)
	地球市民かながわプラザ	神奈川県立地球市民かながわプラザ指定管理者外部評価委員会	2 回	・ 10月29日 (水) ・ 4月20日 (月)
保健福祉局	神奈川県ライトセンター 神奈川県聴覚障害者福祉センター	神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会	3 回	・ 10月16日 (木) ・ 3月30日 (月) ・ 4月16日 (木)
	愛名やまゆり園 厚木精華園	神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会	3 回	・ 10月9日 (木) ・ 4月6日 (月) ・ 4月14日 (火)

・ 外部評価の状況

申請団体から提出された申請書について、選定基準に沿って書面評価及び面接評価を行った。

### 3 行政改革推進本部における選定結果

施設番号 1 : 相模湖交流センター

#### (1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	アクティオ株式会社
選定理由	<p>神奈川県立相模湖交流センター指定管理者外部評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>アクティオ株式会社の提案は、外部評価委員会の評価どおり、「財政的な能力」の項目や「実績」の項目について高く評価できる。</p>

#### (2) 神奈川県立相模湖交流センター指定管理者外部評価委員会の評価結果

< 評価点 >

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	管理経費の節減等	団体の業務遂行能力	
1	アクティオ株式会社 （東京都目黒区）	40	9	18	67

#### (3) 行政改革推進本部における選定結果

アクティオ株式会社を指定管理者候補として選定する。

施設番号 2 : 神奈川県女性保護施設さつき寮

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	社会福祉法人神奈川県民生福祉協会
選定理由	<p>神奈川県女性保護施設指定管理者外部評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>「経費の節減」項目について、選定基準に基づき算出した結果、評価点が低くなっているが、総経費の9割を占める入所者処遇費が国の基準に基づき積算されているため、節減の余地は少ないことが理由であり、積算は適切に行われていることから、指定管理の選定には問題ないと考える。</p> <p>社会福祉法人神奈川県民生福祉協会の提案は、外部評価委員会の評価どおり、利用者への対応の項目や財政的な能力の項目などが高く評価できる。</p> <p>（外部評価委員からも、「福祉施設には大幅な経費節減は難しく、人件費の削減はサービスの低下を招き、質の高い支援を求めることと矛盾する。指定管理者の努力によって節減できる部分を節減率の対象とすべき」などの意見が出されている。</p>

(2) 神奈川県女性保護施設指定管理者外部評価委員会の評価結果

< 評価点 >

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	管理経費の節減等	団体の業務遂行能力	
1	社会福祉法人神奈川県民生福祉協会 （横浜市）	38	8	17	63

(3) 行政改革推進本部における選定結果

社会福祉法人神奈川県民生福祉協会を指定管理者候補として選定する。

施設番号 3 : 県民ホール（本館・芸術劇場）及び音楽堂

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	公益財団法人神奈川芸術文化財団
選定理由	<p>神奈川県立県民ホール及び音楽堂指定管理者外部評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>「経費の節減」項目について、選定基準に基づき算出した結果、評価点が低くなっているが、指定管理 3 期目でこれ以上の経費節減は難しい状況にあることが理由であり、積算は適切に行われていることから、指定管理の選定には問題ないと考える。</p> <p>公益財団法人神奈川芸術文化財団の提案は、外部評価委員会の評価どおり、3 館を一体とした指定管理業務全般に係る総合的な運営方針、考え方や財務状況、管理運営の実績等が高く評価できると考えられる。</p> <p style="text-align: center;">〔 外部評価委員からも、「適切な評価を行うためにも配点や節減率について見直す必要があるのではないか」と意見が出されている。 〕</p>

(2) 神奈川県立県民ホール及び音楽堂指定管理者外部評価委員会の評価結果

< 評価点 >

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	管理経費の節減等	団体の業務遂行能力	
1	公益財団法人神奈川芸術文化財団 （横浜市）	4 1	5	1 9	6 5

(3) 行政改革推進本部における選定結果

公益財団法人神奈川芸術文化財団を指定管理者候補として選定する。

施設番号 4 : 神奈川近代文学館

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	公益財団法人神奈川文学振興会
選定理由	<p>神奈川県立神奈川近代文学館指定管理者外部評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>「経費の節減」項目について、選定基準に基づき算出した結果、評価点が低くなっているが、指定管理 3 期目でこれ以上の経費節減は難しい状況にあることが理由であり、積算は適切に行われていることから、指定管理の選定には問題ないと考える。</p> <p>公益財団法人神奈川文学振興会の提案は、外部評価委員会の評価どおり、「さらに開かれた文学館」を目指すという総合的な運営方針や、これまでの実績が高く評価できる。</p> <p style="text-align: center;">（ 外部評価委員からも「経費節減を求め過ぎると、県民サービスの向上が困難となる。施設の役割や特性に応じて、柔軟に配点や調整係数を変更できるよう、指針を見直すべき」との意見が出されている。）</p>

(2) 神奈川県立神奈川近代文学館指定管理者外部評価委員会の評価結果

< 評価点 >

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	管理経費の節減等	団体の業務遂行能力	
1	公益財団法人神奈川文学振興会 （横浜市）	4 9	6	1 7	7 2

(3) 行政改革推進本部における選定結果

公益財団法人神奈川文学振興会を指定管理者候補として選定する。

施設番号 5 : 地球市民かながわプラザ

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	公益社団法人青年海外協力協会
選定理由	<p>神奈川県立地球市民かながわプラザ指定管理者外部評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>公益社団法人青年海外協力協会の提案は、外部評価委員会の評価どおり、総合的に県が求める水準を上回っているものと評価できる。</p>

(2) 神奈川県立地球市民かながわプラザ指定管理者外部評価委員会の評価結果

< 評価点 >

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	管理経費の節減等	団体の業務遂行能力	
1	公益社団法人青年海外協力協会 （東京都千代田区）	37	27	16	80

(3) 行政改革推進本部における選定結果

公益社団法人青年海外協力協会を指定管理者候補として選定する。



施設番号6：神奈川県ライトセンター

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	日本赤十字社
選定理由	<p>神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>日本赤十字社の提案は、評価委員会の評価どおり、利用者サービスの取組の項目の中の、ボランティアの養成や活用等に対する取組状況や、スポーツ活動の振興に対する取組状況が評価できる。</p> <p>節減努力等の評価については、経験を積んだ専門性の高い人員の配置が必要であることから、管理職の兼務化による経費節減に取り組む提案等、可能な限りの節減努力を行っていると考えられる。</p>

(2) 神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会の評価結果

< 評価点 >

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	管理経費の節減等	団体の業務遂行能力	
1	日本赤十字社 （東京都港区）	38	8	16	62

(3) 行政改革推進本部における選定結果

日本赤十字社を指定管理者候補として選定する。

施設番号7：神奈川県聴覚障害者福祉センター

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会
選定理由	<p>神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会の提案は、評価委員会の評価どおり、利用者サービスの取組の項目の中の、聴覚障害者をサポートする人材の養成や体制の整備に向けた取組状況や、地域活動支援及び普及啓発の取組状況が評価できる。</p> <p>節減努力等の評価については、経験を積んだ専門性の高い人員の配置が必要であることから、管理職の兼務化による経費節減に取り組む提案等、可能な限りの節減努力を行っていると考えられる。</p>

(2) 神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会の評価結果

< 評価点 >

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	管理経費の節減等	団体の業務遂行能力	
1	社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会（藤沢市）	40	9	16	65

(3) 行政改革推進本部における選定結果

社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会を指定管理者候補として選定する。

施設番号 8 : 愛名やまゆり園

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	社会福祉法人かながわ共同会
選定理由	<p>神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>社会福祉法人かながわ共同会の提案は、評価委員会の評価どおり、強度行動障害への対応の項目や高い稼働率の短期入所などによる地域サービス事業の実施の項目、財務状況の項目、これまでの管理運営状況等の項目が評価できる。</p> <p>なお、指定管理料の提案にあたっては、県の求める職員配置数を上回る職員数を確保した上で、経費の効率化を図っており、管理経費の節減等にも努力している。</p>

(2) 神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会の評価結果

< 評価点 >

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	管理経費の節減等	団体の業務遂行能力	
1	社会福祉法人かながわ共同会 （秦野市）	40	7	21	68

(3) 行政改革推進本部における選定結果

社会福祉法人かながわ共同会を指定管理者候補として選定する。

施設番号 9 : 厚木精華園

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	社会福祉法人かながわ共同会
選定理由	<p>神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>社会福祉法人かながわ共同会の提案は、評価委員会の評価どおり、高齢の知的障害者への対応の項目や高齢者支援セミナーの実施などによる高齢の知的障害者支援ノウハウの普及、啓発の項目、財務状況の項目、これまでの管理運営状況等の項目が評価できる。</p> <p>なお、指定管理料の提案にあたっては、県の求める職員配置数を上回る職員数を確保した上で、経費の効率化を図っており、管理経費の節減等にも努力している。</p>

(2) 神奈川県立障害福祉関係施設指定管理者評価委員会の評価結果

< 評価点 >

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	管理経費の節減等	団体の業務遂行能力	
1	社会福祉法人かながわ共同会 （秦野市）	40	8	21	69

(3) 行政改革推進本部における選定結果

社会福祉法人かながわ共同会を指定管理者候補として選定する。

#### 4 議事録（要約）

（黒川副知事）

指定管理者候補の選定について、事務局から説明願います。

（行政改革課長）

6月の第2回定例会の議案となる指定管理者候補の選定についてご審議いただきます。まず概要をご説明いたします。

今回の選定対象のうち、女性保護施設、県民ホール・音楽堂、近代文学館は非公募、その他は公募でしたが、公募の施設も応募者数は1団体のみでした。

ほとんどの施設は現在の指定管理者からの応募でしたが、地球市民かながわプラザは、現在の指定管理者である青年海外協力協会が金港美装とのグループを解消して、青年海外協力協会の単独応募となりました。

評価点の合計点は、全ての施設で最低基準点である60点を上回りました。

以降、施設ごとに説明し、ご審議をいただきます。

まず、相模湖交流センターです。

中ほどの評価の概要欄に記載したとおり、外部評価委員会からは、実績、財政的能力、人的な能力・執行体制などの評価をいただいています。

政策局としては、外部評価委員会の評価どおり、アクティオ株式会社を指定管理者候補としたいというものです。

（黒川副知事）

相模湖交流センターの指定管理者候補はアクティオ株式会社ということですが、いかがでしょうか。

（政策局長）

政策局としては、アクティオ株式会社はよくやっているという評価です。この施設以外にも指定管理施設を運営しているため、そのネットワークにより東京でなければ観られない演目を当施設の460席のホールで楽しむことができます。

また、来訪者の80%以上が良い施設と評価してくださっています。普通が20%弱で悪く言う方はいません。

政策局としては、引き続きアクティオ株式会社に任せたいと考えます。

（黒川副知事）

よろしいですか。

それでは、アクティオ株式会社に決定させていただきます。

次に、女性保護施設について説明願います。

（行政改革課長）

外部評価委員会からは、設置目的や施設の専門性・特殊性への理解度、困難な課題に真摯に取り組む姿勢、研修による職員の育成や就労実績などの評価をいただいております。

県民局としましては、経費については、総経費の9割を占める入所者処遇費が国の基準によるため節減余地が少なく評価は低いですが、選定には問題ないため、外部評価委員会

の評価どおり、社会福祉法人神奈川県民生福祉協会を指定管理者候補としたいというものです。

(黒川副知事)

いかがでしょうか。

(吉川副知事)

経費の節減については評価が低いと説明がありましたが、資料の評価の概要の欄を見ると十分に評価することができるかと書いてあります。この違いはなぜですか。

(行政改革課長)

評価の概要には外部評価委員会が経費の効率化を評価したことを記載していますが、県民局は実際の評価点が低い理由を述べています。

(県民局長)

資料上段の評価の概要は外部評価委員会の評価を整理したもので、一定程度の経費の効率化が評価されています。

ただ、経費の節減項目の実際の得点は8点ですので、下段に意見理由として、計算式に基づき機械的に算出した結果、評価点は低いですが、その理由は総経費の9割を占める入所者処遇費が国の基準によって積算されていて節減余地が少ないということに記載したものです。

局としては、積算等は適切に行われていますので選定には問題ないと考えています。

(黒川副知事)

評価点が低くなってしまふ今の方式に課題があると認識しているということでしょうか。

(県民局長)

その点につきましては、外部評価委員からも「福祉施設には大幅な経費節減は難しく、人件費の削減はサービスの低下を招き、質の高い支援を求めることと矛盾する。指定管理者の努力によって節減できる部分を節減率の対象とすべき」という意見をいただいておりますので、意見理由の一番下にかっこ書きで記載しました。

評価点は63点と低いですが、これはやむをえない部分があります。計算方法については委員の方々からも問題提起を受けていますので、今後の課題として考えていただきたいと思っています。

(黒川副知事)

経費の節減の評価点が期数を経るにつれて低くなっていく傾向もあり、事務局は見直しをしていただきたいと思えます。

他にありますか。

県民局の案のとおりということによろしいでしょうか。

それでは、社会福祉法人神奈川県民生福祉協会を指定管理者候補とします。

では、県民ホール・音楽堂についてお願いします。

(行政改革課長)

外部評価委員会からは、国の文化芸術の振興に関する第4次の基本方針を先取りした事業展開、新たな創造活動や若年層への働きかけ、優れた事業実績、芸術劇場のクオリティの高さなどを評価いただいております。

県民局としましても、外部評価委員会の評価どおり、公益財団法人神奈川芸術文化財団を指定管理者候補としたいというものです。

(黒川副知事)

いかがでしょうか。

(県民局長)

この施設も経費の節減が5点となっておりまして、女性保護施設と同じような課題を抱えています。やはり、何期も経てきますと節減努力に限界が出てきてしまいます。

県民局としましては、意見として書かせていただいたとおり、評価点は低くなっていますが、指定管理3期目でこれ以上の経費節減は難しい状況にあることが理由で、積算は適切に行われておりますので、指定管理の選定には問題ないと考えています。

なお、外部評価委員からも、適切な評価を行うためにも配点や節減率について見直す必要があるのではないかと意見が出されています。

このように何期も繰り返す場合においては、節減努力が一定の限界に達してしまうというものはある程度考慮しないといけないと思います。

(知事)

この施設の配点はどのようになっていますか。

(総務局長)

サービスの向上が50点、経費の節減が30点、団体の業務遂行能力が20点の合計100点満点です。

(県土整備局長)

以前の指定管理料は過去の実績額を参考にしていたのですが、今は県がしっかりと必要経費を積み上げて指定管理料を算定していると認識しています。そのような場合でも何期も経ると節減努力が限界に達するというような言い方ができるのでしょうか。それとも、県が厳しく積算しているということでしょうか。

(行政改革課長)

指定管理料は県が積算しています。

(総務局長)

評価にあたっては、期数を経るごとに満点となる節減率が低くなるように設定しています。

先ほどの問題提起は、評価の要素として、指定管理者の努力が及ばない部分を除くかどうかということですが、その点は検討の余地があると思います。

(県土整備局長)

端的には、何期目だからということではなく、削減余地がないということだと思います。

(県民局長)

期数を重ねるうちに、節減努力の範囲が狭まってきていることは事実で、リースを導入するなどして工夫をしています。現在は、満点となる節減率で対応していますが、それでも限界が出てきていますので、今後見直しをしないと厳しくなってくると思います。

(県土整備局長)

誰もが手を挙げるような積算価格を提示すればある程度の削減率が出ると

と思いますが、いま話のあった工夫して削減する部分まであらかじめ積算に組み込んでしまうと積算額が低くなり、削減余地が少なくなってしまいます。

(政策局長)

例えば3期目では、10%削減すれば満点の30点ですが、全く削減できなければ5点です。この方式はたくさんの団体が応募してきた場合に、少しでも経費の違いがあれば細かく点数に反映させ、相対的に差をつけ競争させるという考えで作られたものです。

ただ、一者しか応募がなく、60点の最低基準点を満たせばよいとする場合にはあまり適合しない考え方だと思います。競争性が求められる施設と絶対評価を行う施設があり、絶対評価を行う施設では点数が低いと見栄えが悪いので、今回は工夫する必要があります。

例えば、経費は加点要素として120点満点で競争させる方法もあるのではないかと思います。

(黒川副知事)

県土整備局長の言うような積算ができればよいですが、現在の指定管理料が基準になってしまう実情もあり、そうすると期数を重ねると経費の節減が厳しくなってくるということです。

(県土整備局長)

誰もが手を挙げるような積算価格を提示しなければ、経費の節減の削減効果はなくなってしまいます。

(総務局長)

いろいろな方法があると思いますが、経費の節減を加点方式にすることも考えられます。

(政策局長)

減点方式ではなく加点方式が良いと思います。

(県土整備局長)

3回も繰り返すと、元の委託経費の何分の一かになってしまいます。

(政策局長)

各施設で一者しか応募がないということは、そのような点にも原因があると思います。

(黒川副知事)

県民ホール・音楽堂については、県民局案のとおりでよろしいでしょうか。

それでは、公益財団法人神奈川芸術文化財団を指定管理者候補とします。

なお、課題はしっかりと整理していただくということをお願いします。

神奈川近代文学館について説明願います。

(行政改革課長)

外部評価委員会からは、文学館として全国の先端を走っている点、展覧会が優良である点、文化遺産を後の世代に伝えるポリシーや情熱、さらに開かれた文学館を目指すという今後の運営方針など、高い評価をいただいております。

県民局としましては、外部評価委員会の評価どおり、公益財団法人神奈川文学振興会を指定管理者候補としたいというものです。

(黒川副知事)

県民局長から何かありますか。



( 県民局長 )

経費の節減における課題は繰り返しになりますので省略します。

( 黒川副知事 )

県民局案のとおりでよろしいでしょうか。

それでは、公益財団法人神奈川文学振興会を指定管理者候補とします。

地球市民かながわプラザの説明をお願いします。

( 行政改革課長 )

外部評価委員会からは、映像ホール事業の充実といった施設の設置目的や特性を踏まえた事業計画、事業収入の確保による経費節減の工夫などの評価をいただいております。

県民局としては、外部評価委員会の評価どおり、公益社団法人青年海外協力協会を指定管理者候補としたいというものです。

( 県民局長 )

この施設は3期目になりますが、経費の節減の評価が27点と高くなっています。

青年海外協力協会の特徴は、青年海外協力隊の出身者で構成されていて、隊で活躍した人材が帰国して当施設の業務に従事しているということです。職員がとても若く、次の就職のための準備としての意味合いもあるため、新陳代謝が高く人件費も比較的安いです。また、リースを再リースにするなど様々な工夫を重ねて、経費の節減効果を出しています。

そういう意味では、同じ団体の2期目ですけれども、更に工夫をこらしてきたととらえています。

( 黒川副知事 )

青年海外協力隊の帰国者に当施設で働いてもらって、数年後に別の場に赴いて活躍してもらおうというような形態になっているということですか。

( 県民局長 )

はい。次の仕事へのステップアップの場というようなイメージです。豊富なネットワークを活用して様々な事業を実施していますので、利用者数も伸びて非常に活性化しています。

( 知事 )

今回、単独で応募してきたのはなぜですか。

( 県民局長 )

前は県内に事務所を持っていなかったため、もう一社とグループで応募してきましたが、今回は県内に事務所を構えましたので単独で応募してきました。

( 黒川副知事 )

評判はとても良くなっていますね。

( 県民局長 )

利用者の数が伸びていますので、施設の評価が非常に高いです。

( 黒川副知事 )

県民局案のとおりでよろしいでしょうか。

それでは、公益社団法人青年海外協力協会を指定管理者候補とします。

続いて、ライトセンターの説明をお願いします。

(行政改革課長)

外部評価委員会からは、幅広い人材の確保に向けたビジョンや障害者がスポーツに親しむ環境づくり、経費の効率化、実績などを評価いただいております。

保健福祉局としては、外部評価委員会の評価どおり、日本赤十字社を指定管理者候補としたいというものです。

(保健福祉局長)

経費の節減部分については、他の施設と同じように、努力はしているもののほぼ限界ではないかという話をいただいております。

また、外部評価委員会からは、提案内容に対していくつか課題もいただいております、それらについては積極的に取り組むようお願いしていきたくと思っています。

何より日本赤十字社の強みはライトボランティアの体制で、このきめ細かなケアは他の団体にはなかなかできないところです。ぜひこの力をこれからも引き続き活用していただきたいと思います。

保健福祉局としては、このような理由から日本赤十字社をお願いしたいと考えています。

(黒川副知事)

いかがでしょうか。

保健福祉局案のとおりでよろしいでしょうか。

それでは、日本赤十字社を指定管理者候補とします。

続いて神奈川県聴覚障害者福祉センターをお願いします。

(行政改革課長)

外部評価委員会からは、成人難聴者や高齢者に対する多様な相談、手話通訳者体制整備におけるきめ細かな健康管理、経費の効率化、実績などを評価していただいております。

保健福祉局としましては、外部評価委員会の評価どおり、社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会を指定管理者候補としたいというものです。

(保健福祉局長)

経費の節減部分は同じですが、それ以外の項目についてはかなり高い評価をいただいております。手話言語条例を推進していく要になる施設として、全国の先駆けとして評価をいただいておりますので、ぜひ引き続きお願いしたいと考えています。

(黒川副知事)

いかがでしょうか。

それでは保健福祉局案どおり、社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会を指定管理者候補とします。

続いて愛名やまゆり園をお願いします。

(行政改革課長)

外部評価委員会からは、強度行動障害や重度重複障害のある障害者への専門的な支援、現行の職員水準を確保した上での経費の効率化、また、適切な人材育成や安定的な財務状況などを評価いただいております。

保健福祉局としましても、外部評価委員会の評価どおり、社会福祉法人かながわ共同会を指定管理者候補としたいというものです。

(保健福祉局長)

評価の概要の二つめですが、過去の経緯を踏まえて県が指定管理料の積算を適切に下げたうえで、さらに効率化を図ってやっていくという応募者の提案がありました。評価点は低いですが提案内容には努力がうかがえることと、実際のサービスの水準は高く評価できることから、引き続きお願いして問題ないと考えています。

(黒川副知事)

いかがでしょうか。

それでは、保健福祉局案のとおり社会福祉法人かながわ共同会を指定管理者候補とします。しっかり説明できるようにしてください。

最後に、厚木精華園の説明をお願いします。

(行政改革課長)

外部評価委員会からは、高齢知的障害者や医療的ケアの必要な中高齢の知的障害者への支援、現行の職員水準を確保した上での経費の効率化、適切な人材育成や安定的な財務状況などについて評価をいただいています。

保健福祉局としても、外部評価委員会の評価どおり、社会福祉法人かながわ共同会を指定管理者候補としたいというものです。

(保健福祉局長)

愛名やまゆり園と同じ課題がありましたが、サービスの向上と団体の業務遂行能力の項目の評価は非常に高いです。管理部門についてももしっかり見直していますので、引き続きお願いして問題ないと判断しています。

(黒川副知事)

いかがでしょうか。

それでは、保健福祉局案のとおり社会福祉法人かながわ共同会を指定管理者候補とします。

全体を通して知事が確認されたい点はありませんか。

(知事)

特にありません。

(黒川副知事)

それでは、担当局は指定議案の提出に向けて準備をお願いします。

以上